



「日本を健康にする！」研究会シンポジウム

～ストレス社会と闘う！現代人への機能性おやつの可能性～

現代の日本は、経済的地位においては世界有数の水準に達しているものの、日本経済の基盤を支える労働者を取り巻く環境は多くの課題を抱えています。年間総実働時間2,000時間を超え、年間有給休暇の取得率も低下するなど、長時間労働に起因した脳・心臓疾患に関わる労災認定件数が高水準で推移しています。

本研究会では、この問題を打破するには労働環境の改善もさることながら、人間の健康を司る「食生活」について見直すことが重要であると考え、食生活の中でも特に「おやつ（間食）」が重要なポイントであると着目しました。

最近では間食そのものを悪者扱いする風潮もありますが、むしろ「おやつ」を上手く活用することで、食生活全体の質をコントロールし、現代社会の乱れがちな食生活を改善したり、食育の充実に役立てるなど、新しい食事ツールの一つとして「機能性おやつ」を提唱致しました。

通常の食事では不足しがちな栄養素を「おやつ」として摂取することで、サプリメントや健康食品に馴染めない人に対しても、無理なく継続して人体にとって必要な栄養素を補うことが出来ると考えており、今後「機能性おやつ」は予防分野において必要不可欠になり、需要が拡大することを予想しています。

本シンポジウムでは、本研究会のプロジェクトとして注力しております「機能性おやつ」をテーマに据え、機能性おやつの必要性や、ライフステージ別に必要とされる注目栄養成分について、管理栄養士・栄養士、食・健康関連従事者など多くの方々に深く理解し、認識してもらうことが目的としております。

【日 時】 平成23年11月19日（土） 13：30-17：30 受付13：00開始

【会 場】 武庫川女子大学（〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46）

【内 容】

- | | | |
|-------------|-------------|---|
| 13：30-14：15 | 挨拶・講演 | 「機能性おやつの必要性」
東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科
ヘルスフード科学（中島董一郎記念）寄附講座 教授 矢澤 一良氏 |
| 14：15-14：45 | 講演 | 「管理栄養士が求める機能性おやつの有用性」
神戸女子短期大学 食物栄養学科 准教授 管理栄養士 本田 まり氏 |
| 14：45-14：55 | 質疑応答 | |
| 14：55-15：05 | 休憩 | |
| 15：05-15：50 | 講演 | 「食品成分による脳機能への影響」
静岡県立大学 食品栄養科学部 教授 横越 英彦氏 |
| 15：50-16：10 | 講演 | 「脳を活性化する素材」
株式会社ファーマフーズ 取締役 本社営業所
所長 管理栄養士 谷 典子氏 |
| 16：10-16：30 | 講演 | 「機能性おやつの研究開発」
江崎グリコ株式会社 研究本部 技術参与 米谷 俊氏 |
| 16：30-16：40 | 質疑応答 | |
| 16：40-16：50 | 休憩 | |
| 16：50-17：30 | パネルディスカッション | 「ストレス社会と闘う！現代人への機能性おやつの可能性（仮）」
座長：東京海洋大学大学院 教授 矢澤 一良氏
パネリスト：静岡県立大学 教授 横越 英彦氏
神戸女子短期大学 准教授 管理栄養士 本田 まり氏
株式会社ファーマフーズ 取締役 谷 典子氏
江崎グリコ株式会社 研究本部 技術参与 米谷 俊氏 |